



# 水谷公民館だより

mizutani  
編集 水谷公民館だより編集委員会  
発行 富士見市立水谷公民館 / 住所 富士見市水谷 1-13-6  
TEL 049-251-1129 / FAX 049-255-9886

## もくじ

- <1面>
  - ・特集 祝500号
  - 水谷公民館だよりキャラクター「みずまる」
- <2面>
  - ・水谷公民館からのお知らせ
  - ・こんにちはコーナー

## 500号発行に寄せて

富士見市教育委員会 教育長 山口 武士



水谷公民館だより500号発行おめでとうございます。

昭和54年8月に第1号が発行されて以降、水谷地域の歴史の記録者としておよそ半世紀にわたり、世相を反映しながら地域の身近な話題を中心に編集がなされてきました。

ときには、記事集めに苦勞されることもあったかと思いますが、ここまで長く続いたのは、ひとえに歴代の編集委員さんをはじめ、地域の皆さまのご理解とご協力の賜物です。改めて感謝申し上げます。

私だけでなく、地域の皆さまも公民館だよりを楽しみにしております。これからも、地域に親しまれる情報紙として、地域への愛着や関心を高め、紙面を通じた交流ができるよう、楽しく、素敵な記事の掲載をお願いいたします。

今号で、水谷公民館だよりは500号を迎えることとなりました。

水谷公民館だよりは、公民館の活動の一環として、昭和54年の8月に1号発行されて以降、50年余りに渡り、公民館職員と10名前後の編集委員がその任を担い、公民館の事業やサークル活動、地域紹介だけでなく、地域の歴史や活動、地域にねざした話題等を提供して来ました。

このたび、500号を記念して水谷公民館だよりのキャラクター「みずまる」が決まりました。その報告と共に地域の皆さまに一層親しまれるような紙面づくりの皆様にお願いいたします。

編集委員 辻 明



## タイトルロゴをリニューアル

### 「みずまる」です!

皆さんが応募してくださった100以上の候補からボクの名前が決まりました。よろしくお祈りします!



ボクの顔は水谷公民館の「み」  
生命の水の「み」  
水谷地区のみんなの「み」  
み～んな友だちの「み」  
なんだ!

おなかの水は命の水を表したもの!  
水谷地区は、  
水に恵まれた住みやすい  
地域だったことから  
水谷、水子の名が  
ついたんだ。

### ますます愛される広報誌に

水谷公民館長 深瀬 尊史

この度、記念すべき第500号の「水谷公民館だより」を発行することができました。これは、これまで発行にかかわっていただきました歴代の編集委員の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様のご尽力によるものです。改めて、深く感謝申し上げます。

さて、水谷公民館だよりは、地域内にある小学校の情報や地域のサークル情報、子育て世代や高齢者世代の声を掲載するなど、編集員さんをはじめとした関係者の皆様の努力の賜物により、地域の皆様に愛される紙面づくりに工夫がなされています。

ますます愛される広報誌となるよう水谷公民館だよりキャラクター「みずまる」が誕生し、また、タイトルロゴをリニューアルいたしました。これからも地域の広報誌として「水谷公民館だより」をご愛読いただきますようお願い申し上げます。

500号を記念して、201号(平成8年10月から続いたタイトルロゴをリニューアルしました。

新タイトルロゴにある鳥は飛翔を表し、ますます水谷公民館だよりが、地域のみなさまに愛され、共に発展するようとの願いが込められています。水谷公民館だよりキャラクターのみずまるとともに、これからどうぞよろしくお願いいたします。



### 編集委員からひとこと



◆地域の皆さんに「私の街」だよりとして親しんでいただけるよう、情報収集に努めます。

大槻 節子

◆日々、アンテナを磨きます。

河野 豊

◆ついつい長居してしまいました。もう少し、長居したいと思っております。みなさまに「善きたより」が届けられるよう精進します。

柴田 妙子

◆記念すべき500号の編集に携わることができたことを大変光栄に思います。そして、これまでの歴史を作り上げて来られた編集委員及び紙面作成にご協力いただきました地域住民の皆様には心より感謝申し上げます。

萩元 喜久雄

◆500をネットで検索すると「人生の重要な転機を天がサポートしてくれる」と。まさに天からこれからの頑張れと励まされているように思いました。

細谷 充男

◆今までの水谷公民館だよりのロゴのもと公民館活動に尽力して来られた先輩編集委員の方々に感謝いたします。そして新しいロゴをかかえて先輩たちに負けないよう、この地域の良い所、人と人の繋がりを大切に、住人になられた方々にも知っていただくために、そんな思いで取材活動がんばります。

編集長 佐々木 真理子